おすそわけサービス

学内向けおすそわけコミュニティの提供

2016 / 3 / 2

エンジニアリングデザイン2 2015年度 最終発表会

メンバー紹介

- 学生メンバー
 - 末木 顕人:リーダー
 - 石井 琢満
 - KAVERI TANTI
 - 駒林 健太
 - 広中 響
 - 東 高太朗(前期)

- TA
 - 二宮 典彦
- 指導教官
 - 黒田先生
 - 木村先生
 - 松浦先生

目次

- 1. 背景
- 2. 課題
- 3. おすそわけサービスの提案
- 4. サービス概要
- 5. プロジェクト活動の振返り
- 6. 今後の方針

背景 -チーム内から-

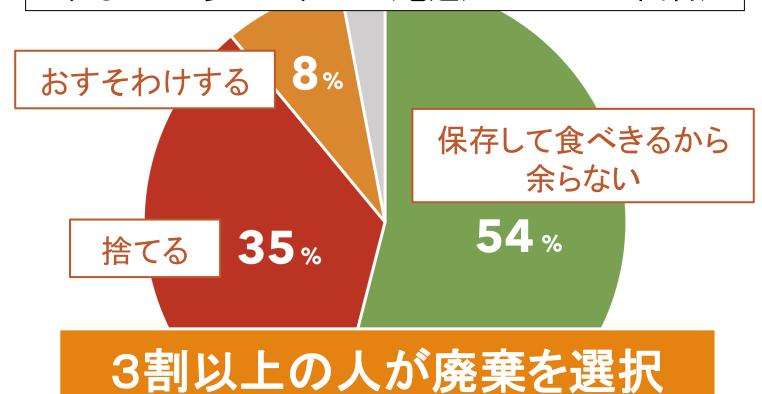
例:1人暮らしの食生活

- 使い切れずに余る食材
- 作りすぎて余る料理
- 余計なことを気にせず、 自由 に自炊がしたい

捨てるのはもったいない

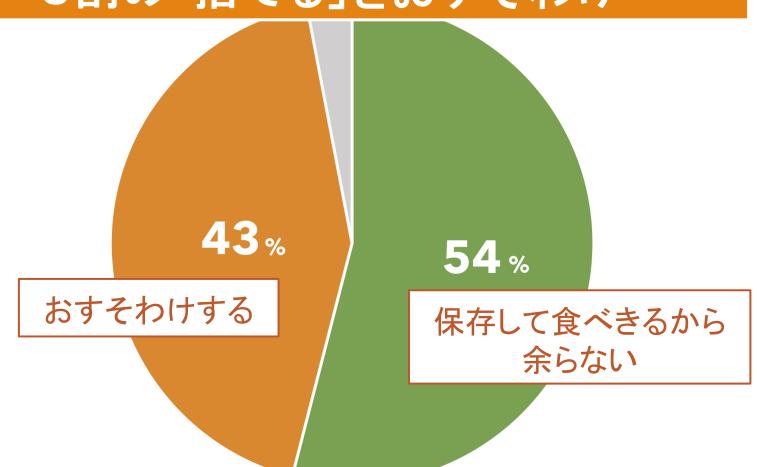
背景 -アンケート実施-

Q. 食材や料理が余った場合、どのような対処をすることが多いですか?(電通大生435人が回答)



課題 -テーマ-

3割の「捨てる」をおすそわけへ



課題 -おすそわけ課題-おすそわけの相手の見つけ方 高コスト > 「捨てる」

- ・離れた相手とは難しい
- 貰い手が欲しいとは限らない
- ・連絡手段は、、、

提案

おすそわけコミュニティサービス

離れた相手とは難しい

=>近くの相手とマッチング

貰い手が欲しいとは限らない

=>貰い手が欲しいものを選択

連絡手段

=>サービスを介して連絡

サービス概要

- 1. コミュニティコンセプト
- 2. サービス・スキーム
- 3. おすそわけWebアプリ

コミュニティコンセプト

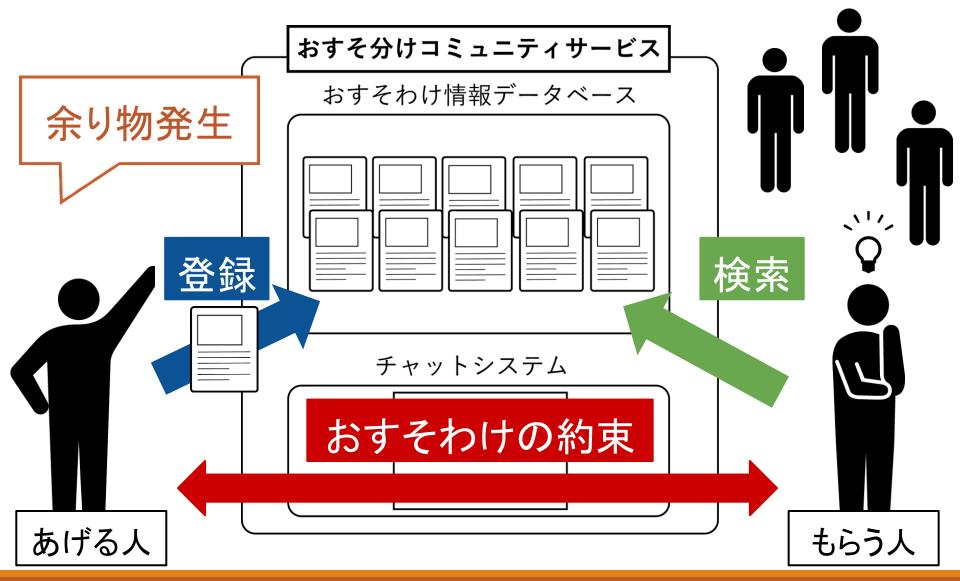
おすそわけコミュニティコンセプト

- 対象は1人暮らしの学生
- Webアプリによるおすそわけ コミュニティの提供
- コミュニティを介して、 「あげる 人」と「もらう人」とが存在
- C2Cの形態をとる



サービス・スキーム

サービス・スキーム



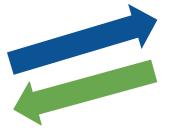
サービス・スキーム

| ポイント | 採用 | 不採用 |
|------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| 安全性の 担保 | 登録情報の時間管理 アレルゲンの表記 利用者の評価機能 | キッチンの衛生検査 冷凍のやり取りに限る 賞味期限を表示 |
| 距離の 問題 | 近くの相手とマッチング | 運営側がデリバリー |
| 料金面 | 無料(ポイント制) | 会費を払う |

おすそわけWebアプリ

アプリ インフラ構成図(AWS)







DB サーバー (Amazon RDS)



アプリケーション サーバー (Amazon EC2)



画像用 ファイルサー バー (Amazon S3)

アプリ 使用例

提供者

もらい手

余り物が発生!

おすそわけが欲しい!

情報を登録

情報を検索

もらい手が現れる

料理を見つける

おすそわけ

アプリ 使用例 ~提供者~

料理作りすぎちゃったな...



aliceさんのマイページ おすそ分けサービスへようこそ

ユーザー情報更新

ログアウト

退会する

おすそ分けする

<u>おすそ分けをもらう</u>

提供中の料理一覧

料理名

アプリ 使用例 ~提供者~

捨てるのもったいないし、誰か...



おすそ分け情報登録

おすそ分け情報の登録を行います

| 料理名 | |
|--------------------------|---------|
| | |
| コメント | |
| アレルゲン | |
| ̄エビ □ カニ □ そば □ 小麦 □ 卵 □ | 乳 🗆 落花生 |
| 登録 | |

アプリ 使用例 ~提供者~

捨てるのもったい ないし、誰か...



aliceさんのマイページ おすそ分けサービスへようこそ

ユーザー情報更新

ログアウト

退会する

<u>おすそ分けする</u>

<u>おすそ分けをもらう</u>

提供中の料理一覧

料理名

汁なし担々麺 <u>更新 削除</u>

仕事疲れた… 夕食どうしよう



aliceさんのマイページ _{おすそ分けサービスへようこそ}

ユーザー情報更新

ログアウト

退会する

おすそ分けする

おすそ分けをもらう

提供中の料理一覧

料理名

どんな料理が出てるかな?



おすそ分け一覧







おすそ分け情報詳細







メッセージ

おすそ分けをもらうためにメッセージを送りましょう

| | // |
|----|----|
| 送信 | |

活動の振返り

活動の振返り

本プロジェクトにおけるポイント

サービス仕様の検討に重点

- テーマ:「おすそわけのハードルを下げる」
- 安全性・衛生面とのバランスを取る

サービス開発モデル

- 現状:ウォーターフォール・モデルを採用
- 小粒なサイクルの開発モデルへの移行が必要

運営方針について

マネタイズの問題

- 広告費などの導入による収入
- ポイント制に対する一部課金制度の導入

マネタイズ手法の検証が必要

プロジェクトの展望について

モデルケースの提供

食のセーフティネットとしてのモデル ex フードバンク運営への寄与

地域コミュニティの活性化

● 副次的効果としてコミュニティの活性化

プロジェクトの継続の課題

今後の作業内容

- Webアプリケーション開発
- 電通大生に対する実験の実施
- 実験の結果に基いて、評価・スキームの再検討
- 対象ユーザ領域の拡大

プロジェクトメンバーの不足

ご清聴ありがとうございました

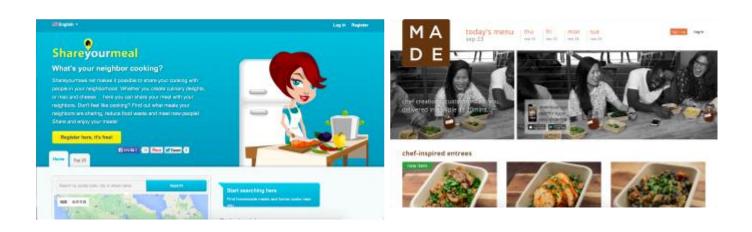
資料スライド

- 1.競合他社について
- 2.解決策の議論
- 3.おすそわけ貰う側のニーズ
- 4.アンケートの詳細
- 5.衛生面・安全性について
- 6.導入テストについて

資料1-競合他社-

Share your meal

Mealku



資料1-競合他社-

市場

- おすそわけする相手を 見つけたい
- おすそわけが欲しい

ShareYourMeal等

会員(会費)制度、 金銭の取引、 ユーザー制限(調理場 の衛生検査)等 => ハードルが高い おすそわけサービス チーム コミュニティの提供 に徹底、 通貨制度の非導入 =>軽快なおすそわけ 環境を提供

資料2-解決策の議論-



おすそわけの代行(食品の委託管理)

- ・コスト(場所・設備)がかかる
- ・学生では困難
- ・仲介による時間的コスト



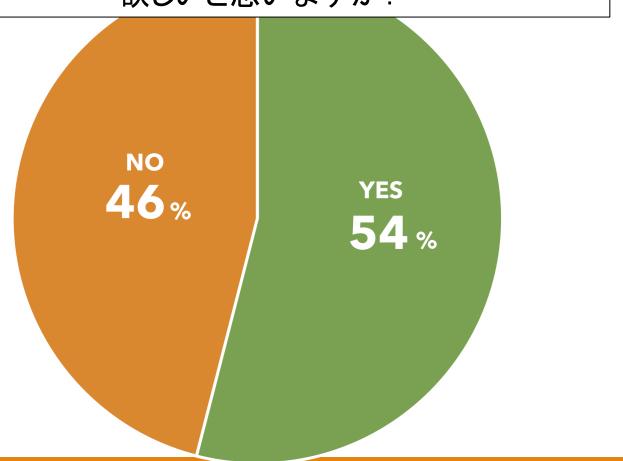
=> 生物の扱いに向かない

おすそわけを促進する(コミュニティ作り)

- ・既存の解決法をサポート
- ・余り物の処理を個人に委託する (crowdソーシング)
- ・ユーザ同士相互におすそわけ(C2C)

資料3 -貰う側のニーズ-

Q. 誰かがおすそ分けしてくれる食材や料理を 欲しいと思いますか?



資料4-アンケート詳細-

- 目的は現状調査
- 余り物への対処 & その方法に ついて質問
- 媒体はGoogleフォーム
- 電通大生435人から回答

資料5 -衛生面・安全性について-

- 投稿情報を時間で制限
- 注意喚起
- ユーザ同士の評価機能

資料6 -導入テストについて-

実験の必要性

- 促進効果のチェック
 - ポイント制の実用性
 - サジェスト機能の有用性
- おすそわけ状況の追跡調査
- マネタイズ要素の妥当性